

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表年月：2024年3月  
事業所名：エンジェルハルティ

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			法令に遵守したスペースを確保しております
	② 職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			基準人員以上の職員を配置しております。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	④ 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			個人目標を定め日々取り組んでいます
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			アンケートで頂いたご意見を職員で共有し改善に取り組んで参ります。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	<input type="radio"/>			ホームページで公表致します。(https://lankuuno.jp/)
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			<input type="radio"/>	今後必要に応じて法人として導入を検討して参ります。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	<input type="radio"/>			内部研修につきましては、資質向上に向けた研修をしております。また外部研修に参加した際には他の職員にフィードバックを行っております。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			定期的なモニタリング・職員全員でのカンファレンスを行い児発管が計画書を作成しております。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	<input type="radio"/>			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			活動に楽しんで参加出来る様に ミーティングを行い イベント担当者や専門職のもと課題などのプログラム・行事の企画等立案しております。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	<input type="radio"/>			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	<input type="radio"/>			支援開始前にミーティングを行い、前日の申し送りと当日の支援・役割分担について共有をしております
適切な支援の提供	⑯ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			日々の記録は交代で行う様にしております。
	⑰ 定期的にモニタリングを行い、発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	<input type="radio"/>			児発官を中心にモニタリングを行い意見を出し合って行っております。
	⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	<input type="radio"/>			必要に応じて最もふさわしい職員が参画しております。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			学校での引き渡しの際に情報共有を行っています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		<input type="radio"/>		現在医療ケアのお子さんの利用はありません。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		<input type="radio"/>		
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			卒業後利用する事業所と連絡を取り、時には訪問を行い情報の共有を図っております。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。		<input type="radio"/>		センターとの連携はとっておりませんが、専門機関とは 必要に応じて助言を頂いております。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		野外活動などを通して健常児と関わりを持ったり社会ルールを学ぶ機会を設けています
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			出来るだけ参加するようにしております。また指導員の質の向上のために、順番で参加するようにしています。
㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			送迎時や連絡帳などで行っています。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	㉓ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	○			施設内相談会などの際に 必要に応じて行っております。
保護者への説明責任等	㉔ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	㉕ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			送迎時での対応や電話などでの対応を行っています。また事業所内相談支援も実施しております。
	㉖ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	○			保護者参加型のイベントを今後も定期的に行って行きたいと思えます。
	㉗ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			苦情担当を決め、速やかに対応出来る体制をとっております。
	㉘ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			毎月の通信やブログで日々の様子や行事の内容をお知らせしております。
	㉙ 個人情報に十分注意しているか。	○			
	㉚ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	㉛ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。			○	夏祭りやクリスマスにはお声掛けをさせていただいております
	㉜ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	○			県などからの情報は施設内に掲示するなどして周知しております。また保護者様にはお手紙でお知らせしております。
	㉝ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			年に3回行っています。
非常時等の対応	㉞ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			虐待防止委員会の定めた規定に基づき行動しております。また施設内・外の研修に参加しております。
	㉟ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、発達支援計画に記載しているか。	○			身体拘束適正化検討委員会の定めた内容を熟知し、対応しております。
	㊱ 食物アレルギーのある子どもについて、意思の指示書に基づく対応がされているか。	○			アセスメントシートにより確認を行っております。
	㊲ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			事例検討ミーティングを実施し共有しております。